

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
3	<p>【除雪について】 勇払自治会</p> <p>除雪の迅速化と、轍の解消。</p>	<p>現在、勇払地区におきましては、除雪車両7台の配置を行い、一定の降雪が確認された場合、迅速な除雪作業に努めております。また、ハンドルが取られる原因となる圧雪路面の轍や凸凹が発生した場合は、直ちに削り取るなどの作業を行ってまいります。</p>	B	都市建設部 維持課
4	<p>【鹿について】 勇払自治会</p> <p>鹿対策特に市街地域</p>	<p>道内のエゾシカ生息数は令和5年度時点で73万頭と推定されており、胆振地方を含む中部地域の推定生息数は22万頭で、道内全体の捕獲数は15万頭と公表されております。苫小牧市においても令和4年度より捕獲事業を開始し、年々捕獲頭数も増加してはりましたが、令和6年度は前年を下回る結果でした。昨年は市街地出沒に関する苦情も少なく、ドングリの大豊作や雪が少なかった影響もあり、市街地への出沒も減少したと推測されます。その為、地域に停滞するエゾシカも増えることが予測され、今後益々の捕獲圧をかけ、エゾシカが地域に出沒することを防止してまいりたいと考えております。</p> <p>勇払地区はシカにとって住みやすい湿原や海岸など環境が良いことが起因していると思われ、数十頭から数百頭の群れを見ることがあります。地域に増えすぎたシカの捕獲につきましましては、北海道へ引き続き苫東地域のエゾシカ捕獲を要望するとともに、市も同地域や勇払地区にての捕獲事業を検討してまいりたいと考えております。</p>	B	環境衛生部 環境生活課

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
5	【医療について】 勇払自治会 地域医療及び通院の利便性	<p>昨年4月の市内路線バス再編以降、自治会との話し合いや、介護予防教室、サロン、お祭りなどの場で、社会福祉協議会とともに地域の皆様から直接お話を伺ってまいりました。</p> <p>そこでいただいたご意見をもとに、今年度は、通院をはじめとした日常生活の移動の利便性向上を目指し、勇払と沼ノ端間を結ぶ「AIオンデマンド乗合タクシー（あいとまタクシー）」の実証運行を行い、社会福祉協議会の移送サービスとの棲み分け等、可能性を探ってまいります。</p>	B	総合政策部 まちづくり推進課 福祉部 総合福祉課 介護福祉課 健康こども部 健康支援課
6	【日本製紙アパートについて】 勇払自治会 避難所指定日本製紙アパート管理・清掃	<p>津波一時避難施設である日本製紙アパートの管理・清掃については、平常時は施設管理者である日本製紙において対応いただいております。</p> <p>しかしながら、7月30日の津波警報対応においては、日本製紙アパートも含め、一部の津波一時避難施設が開放されず、避難できなかったという事例が複数報告されております。</p> <p>このため、今後は改めて各協定先と開放手順や連絡体制等について確認を行い、災害時に確実に施設が開放されるよう仕組みを再構築してまいります。</p>	A	市民生活部 危機管理室
7	【不法投棄対策】 勇払自治会 ゴミポイ捨て、前浜地帯の不法投棄対策	<p>勇払自治会周辺を含む前浜については、苫小牧港管理組合が管理を行っております。</p> <p>不法投棄対策としては、啓発看板の設置及び定期的なパトロールを主な柱として実施しております。</p> <p>引き続き、市民からの通報に対しては迅速な対応を行うよう努めます。</p>	A	産業経済部 港湾・企業振興課